

1 運営協議会の開催状況 ※ひとづくりネットワークと共催ではなく単独で開催した学校運営協議会についても記載

回数	月日 (曜)	参加者数	議事内容 (テーマ・話題)	会の持ち方の工夫、成果・課題 等
第1回	5/1 (水)	18名	・令和5年度事業報告及び決算報告 ・令和6年度事業報告及び決算報告	大江地区青少年を育てる会常任委員会と兼ねて実施
第2回	11/19 (火)	18名	・後期事業 (しめ縄、とんど) 打合せ ・大江の子どもについての意見交換	大江地区青少年を育てる会常任委員会と兼ねて実施

2 懇談会の開催状況

回数	月日 (曜)	参加者数 [主な所属 (内訳)]	議事内容 (テーマ・話題)	会の持ち方の工夫、成果・課題 等
第1回	10/26 (土)	45名 [幼小保護者、地域住民、4～6年児童、教職員]	演題「私が介助犬を選んだ理由～そして伝えたいこと～」	実際に介助犬と生活をされている方のお話を聞くことで、町で出会ったときに気を付けたらよいことを教えていただき、自分たちにできることについて考える良い機会となった。
第2回	1/24 (金)	45名 [幼小保護者、地域住民、5・6年児童、教職員]	講話「ふるさと井原を愛し、心豊かにたくましく生きる大江っ子を育てる」	参観日に行うことで、保護者が参加しやすくなった。学校運営協議会やひとづくりネットワーク運営協議会のメンバーに参加を呼び掛けることで、様々な立場の方の意見を聞いた。

3 めざす子ども像 (地域像、学校像、家庭像等)

元気で思いやりがあり、あいさつが進んでできる子ども

4 めざす子ども像の実現に向けた地域学校協働活動のアイデア

- ・地域の歴史や人について知る機会を作る。
- ・野菜や米作りの体験をする。
- ・保護者が当番制であいさつ運動をする。

5 地域学校協働活動の実施に係る主な連携及び支援団体

- ・大江地区青少年を育てる会
- ・大江地区福寿会 (老人会)
- ・大江公民館
- ・大江地区まちづくりいきいき菜園の会

◆めざす子ども像（地域像、学校像、家庭像等）

元気で思いやりがあり、あいさつが進んでできる子ども

◆活動の様子



さつまいも苗植え（1・2年）



さつまいもほり（1・2年）



算数ルーム（1～3年）



ひとつづくりネットワーク懇談会



大江にんにく探検隊（3年）



語り部さん（全学年）



大江の歴史学習(6年)



大江沼の学習(4年)



家庭科の実習（5年）



稲刈り（5年）



昔のくらし体験（3年）



昔遊び体験（1年）



弓道体験（5・6年）



しめ縄づくり（4～6年）



とんど

◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

- 地域の方やボランティアの方にお世話になりながら、様々な体験活動を行ったり、地域のことを知ったりすることができた。
- △活動のための準備等に時間がかかり、事務局の負担が大きくなっている。また、来てくださる方も同じ方が来てくださることが多くなっている。
- ☆活動の時期や内容を工夫したり、精選したりする。来てくださる方や学校が負担にならないように取組を進めていく。